



宮の杜



2学期 ありがとうございます

校長 仲村智博

冬空にイルミネーションのライトアップが輝く季節となりました。早いもので、今年も残り1週間余りとなり、24日は終業式を迎えます。

2学期は行事の多い学期でしたが、子どもたちは、それぞれに目標を立てて練習に励み、ときには高学年が中心となりチームで協力し合いながら、1つ1つの行事に取り組みました。各場面で取組の成果や成長が見られ、とても嬉しく思うことでした。

先月のある昼休みのことでした。校庭で子どもたちの様子を眺めていたところ、友達と楽しそうにヤモリを捕まえている下学年の男子児童を見かけました。「ヤモリの姿が木の表面によく似ているから分かりにくいでしょう。」と声をかけると、「僕は匂いでわかるから大丈夫。」そして、「僕の手をかずんでみて」と手のひらを近づけてきました。なるほど、確かにかすかな匂いがしました。「いや、これは凄いな。」と思うとともに、「将来、何になりたいのか聞いてみると、「こんな感じで、博物館で仕事をしてみたい。」との答えが返ってきました。私は、すぐに、「きっと、夢は叶えられるよ。」と伝えました。昼休みの遊びの中でしたが、子どもが好きなことを追求していき、将来の自分の姿を夢みることができることは、とても素晴らしいことだと思いました。そして、その子どもの背中を押していくのが、家族をはじめ、教師や周りの大人なのではないかと思うことでした。

吾平小の子どもたちが自らの個性を発揮し、自信をもって自らの未来を、自らの手で切りひらいてほしいと思います。また、誰もが夢と希望に向かって頑張ることができるようになってほしいです。そのためにも、子どもたちが活躍できる場の環境を整え、一人ひとりに寄り添いながら、今後も職員一同、頑張っていきたいと思います。

保護者の皆様や地域の皆様には2学期もたくさんのご協力・ご支援をいただき、本当にありがとうございました。よい年をお迎えください。

おらせ

まなびポケットの活用について

今年度から運用している「まなびポケット」は、欠席や遅刻の連絡、心の健康観察、連絡板での広報やアンケート等、学校と家庭を繋ぐツールとして浸透してきました。

今後の配布物については、紙媒体ではなくまなびポケットでの連絡を主としていき、ペーパーレスに取り組んでいきたいと思っておりますので、連絡の見落としがないよう、定期的に内容の確認をお願いいたします。御理解のほどよろしくお願いいたします。

なお、時間割は児童用に当面紙媒体で配布する予定です。

